



発行
愛知県立春日台特別支援学校
春日井市神屋町 713-8
Tel (0568)41-8751

幸せに暮らせる世の中に

教頭 伊藤 徹

今年も制約のある中で春陽まつりでしたが、お子さんたちの発表はいかがだったでしょうか。私は今まで以上に自信に満ちた表情や笑顔で発表しているお子さんが多かったように感じました。

ところで、幸福について研究した人によると、何かを成し遂げた人、そのために努力した人、チャレンジする人とつながりのある人、人のために貢献する人などが幸せだそうです。まさに春陽まつりのお子さんたちのことだなと思いました。

春陽まつりでのお子さんたちのように、コロナに負けず、みんなが幸せに暮らせる世の中になることを祈りつつ、今後とも、教職員一同、精一杯、お子さんの成長を支援してまいりますので、引き続き御理解、御協力のほど、よろしくお願いたします。

春陽まつり(幼・小学部)

今年度の春陽まつりは、

運動発表会が
終わって三週間ほどで行われました。予定が決まったときには、子ども達の気持ちの切換えは大丈夫だろうか。また、準備や練習で過度な負担はないだろうかと心配しました。でも、実際に運動発表会が終わってから、春陽まつりまでの間、子ども達の表情を見ていると、とても楽しそうで、生き生きと活動する姿が見られ一安心しました。今回の春陽まつりは、新型コロナウイルス感染症対策のため、保護者の方には「各家庭一名」との無理なお願いをいたしました。お子さんの活躍する場面を御家族で見ることができなかつたこと、とても心苦しく思います。ただ、子ども達は、各場面



で一生懸命に活動していました。思い出に残る発表会になったと思います。御協力ありがとうございました。

春陽まつり(中学部)

中学部では、一年生が「どっこいせ！はるひまつり！」と題し、書のまち、春日井市と小牧城に象徴される小牧市の特徴を二チームに分かれて表現し、最後は「ダンシング・ヒーロー」をみんなで踊って楽しみました。二年生は「はるひのおうち時間くゆかいな三世代」と題し、コロナ禍でおうち時間が増えたはるひ家を舞台に、事前に撮影した昭和・平成・令和の時代のCM映像とともに時代の移り変わりつつながりを感じさせる発表でした。三年生は数年前に公開されたアニメーション映画の「SING」を模して、三つのグループに分かれ、オーディションに合格するために、踊りやバトントワリング、けん玉やピアノ演奏などを披露しました。各グループが心を一つにして中学部最後の発表を行いました。



春陽まつり(高等部)

高等部一年生「ハルヒーハイランド」笑顔をあなたに」では、テーマパークを再現し、マーチングや劇を通して笑顔を届けました。二年生「青春MOVIE」思い切り楽しみ、最後までやり遂げる高等部二年生の挑戦日記」では、映像を駆使して、「神技・パロディ・ダンス」に分かれて一人一人の青春物語を披露しました。三年生「ありがとう」大切な人の笑顔」では、三年間の思い出ランキングを、ワイドショー仕立てに発表しました。今まで支えてもらった方々への感謝の気持ちを、心を込めて伝えました。今年度も様々な制約のある中で学校生活ですが、仲間と笑顔で楽しみながら練習する姿がとても印象的でした。生徒の皆さんの熱い思い、観覧してくださった保護者の皆様に確実に届いたと思います！



春陽まつり(施設内学級)

けやき学級の子どもたちは、いろいろな教科の授業で作った作品を展示発表しました。「たくさんの方たちが見てくれるんだよ」と話すと、「良いもの作るぞ」と張り切って取り組んでいました。今年も展示を見に行くことができなかったため、職員が写真を撮り、掲示したのを見ました。来年こそは見学できるようになっていれたいと思います。

こぼと・中央の院内学級では、『ゆりのきオーケストラ』という劇のビデオを上映しました。「運命」では、自分の担当の音を何度も練習し、力強いメロディを奏でることができました。また、楽しんでいる顔、一生懸命に取り組んでいる顔など、いろいろな表情を見せてくれました。作品展では、糸引き絵や手形などで作ったゆりの木を展示しました。



後期校内実習(高一・二)

十月十一日から二十二日までの二週間、後期校内実習を行いました。新型コロナウイルス感染症の影響で、前期同様、学年ごとに三つの班に分かれて作業に取り組みました。卒業後の会社や施設での生活を想定し、通常の授業時間とは異なる日課で、作業に集中する様子が見られました。特に、挨拶、返事、報告をするときは、引き締まった表情で真剣に行いました。

二週間を通して、働くことの大変さだけでなく、達成感と喜びを感じることができたと思います。卒業後の進路に向け、これからも頑張ります。



産業現場等における実習(高二)

十月十一日から二週間にわたり、高三は産業現場等における実習を行いました。この実習は、卒業後の進路を決定するための大切な実習です。全員が内定を目指し、企業、福祉事業所を問わず、各自の課題をもう一度見直し、気持ちを引き締めて臨みました。五十六名のうち、企業で七名、福祉就労で三十八名(就労移行支援が三名、A型五名、B型十七名、生活介護十一名、

地域活動支援二名)が実習を行いました。就業時間や通勤など、卒業後の生活をより意識した実習となりました。積極的に仕事をする姿が見られ、意識の高まりを感じましたが、挨拶や返事、質問など、コミュニケーション面で課題が残りしました。就労に向けて、卒業までに働く力をより一層身に付けるよう期待します。



3学期の主な行事予定

1月

- 7日(金) 第3学期始業式
- 19日(水) 授業参観(幼・小学部)
- 20日(木) 授業参観(高等部) 進路説明会(高3)
- 21日(金) 授業参観(中学部・施設内) 進路・校内実習・産業現場等における実習説明会(中2) 校外学習(小5)
- 24日(月) ~28日(金) 校内実習(中2)
- 27日(木) 校外学習(小1)
- 31日(月) ~2月4日(金) 産業現場等における実習(高2) 校内実習(中1)

2月

- 4日(金) 社会見学(高1)
- 8日(火) ~15日(火) 個別の懇談週間
- 10日(木) 校外学習(小2)
- 16日(水) 校外学習(小4)
- 17日(木) 幼・高等部入学者選考 小・中学部入学説明会(家庭学習日)
- 18日(金) 校外学習(小3)
- 25日(金) 幼・高等部入学者選考合格発表

3月

- 4日(金) 高等部卒業証書授与式
- 11日(金) 小・中学部卒業証書授与式
- 14日(月) 幼・高等部入学説明会
- 15日(火) 授業参観(幼・小・中学部・施設内)
- 16日(水) 授業参観(高等部)
- 18日(金) 修了式